

■ 株主メモ（株式のご案内） ■

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
定時株主総会	毎年10月
基準日	定時株主総会 毎年7月31日
	期末配当金 毎年7月31日
	中間配当金 毎年1月31日
	その他、必要があるときは、あらかじめ 公告して定めた日
株式に関する住所 変更等のお届出 およびご照会について	証券会社に口座を開設されている 株主様は、住所変更等のお届出お よびご照会は、口座のある証券会 社宛にお願いいたします。証券会 社に口座を開設されていない株主 様は、下記の電話照会先にご連絡 ください。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417
(インターネット ホームページURL)	<a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/ retail/service/daiko/index.html</a>
特別口座について	株券電子化前に「ほふり」(株式会 社証券保管振替機構)を利用され ていなかった株主様には、株主名 簿管理人である上記の住友信託銀 行株式会社に口座(特別口座とい います。)を開けいたしました。特 別口座についてのご照会および住 所変更等のお届出は、上記の電話 照会先をお願いいたします。
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	株式会社大阪証券取引所(市場第二部)

第41期

# 中間報告書

平成21年8月1日から平成22年1月31日まで

## 株式会社 ウエスコ

本社 / 〒700-0033 岡山市北区島田本町2-5-35  
TEL.086-254-2111(代)  
FAX.086-253-2098

ウエスコホームページ  
<http://www.wesco.co.jp/>

証券コード 9648

株式会社 ウエスコ

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループ第41期上半期（第2四半期連結累計期間 平成21年8月1日から平成22年1月31日まで）の連結事業概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による緊急経済対策としての財政出動効果により一部に持ち直しの動きが見られるものの、著しい企業収益の悪化や雇用情勢の影響による所得環境の悪化など非常に厳しい状況が続いております。当社グループを取り巻く環境におきましては、財政出動が実施されるものの、補正予算や事業の見直し・執行停止、継続的な公共事業費の縮減が行われ、業者間の価格競争などの影響により非常に厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当社グループは、営業基盤の強化を行い、多様な顧客ニーズに対応すべく技術力および品質の向上に努め、生産効率の向上と徹底した原価低減を図るとともに、予算管理および利益管理ならびに自社生産体制の確立といった諸施策を実施し利益確保に努めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、27億7千2百万円（前年同四半期比35.4%増）となりました。損益面におきましては、生産性の向上、コスト削減に努めてまいりましたが、営業損失は3億6千8百万円（前年同四半期は11億9千2百万円の営業損失）、経常損失は3億3千7百万円（前年同四半期は11億6千3百万円の経常損失）、四半期純損失は、3億4千5百万円（前年同四半期は14億8千9百万円の四半期純損失）となりました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

### 【総合建設コンサルタント事業】

当社グループの主力事業であります総合建設コンサルタント事業におきましては、入札契約制度の改正に伴い、プロポーザル方式（技術競争によって受注者を特定する発注形態）あるいは総合評価方式（技術提案の内容を総合的に評価して受注者を特定する発注形態）の発注形態に対応するため社内体制の強化と技術力および品質の向上を図るとともに、社内研修・講習を積極的に行い、技術者の技術提案力ならびに技術競争力の強化に努めてまいりました。また、原価管理の徹底および自社生産体制の確立に努め、コスト削減による価格競争力の強化を図ってまいりました。

このような状況のなか、橋梁、トンネル等の構造物の長寿命化を図るためのコンサルティング業務、デジタル航空カメラおよびモバイルマッピングシステムを活用した3次元高精度情報計測技術による地上の画像解析、ハザードマップ等の防災関連業務など高度で付加価値の高いコンサルティングサービスの提案、提供を行い受注拡大に注力してまいりました。

さらに、モバイルマッピングシステムを活用した新技術を岡山理科大学（岡山市北区）と共同で開発し、従来より精度の高いデータを取得できるシステムを確立いたしました。

そういった状況のなか、補正予算による財政出動が実施され明るい兆しが見られましたが、事業仕分けの影響による公共事業費の縮減や業者間の価格競争の影響により、市場の先行きは不安感が高まっております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の総合建設コンサルタント事業の売上高は、23億4千1百万円（前年同四半期比45.2%増）、損益面におきましては、生産性の向上、コスト削減に努めてまいり

ましたが、業者間の価格競争の影響により営業損失は3億7千1百万円（前年同四半期は11億5千万円の営業損失）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります総合建設コンサルタント事業の売上高は、大部分が官公庁からの受注であり、業務の納期が官公庁の事業年度末である3月に集中する傾向にあるため、各四半期の業績に季節的変動があります。

### 【複写製本事業】

複写製本事業におきましては、営業活動の強化に努めるとともに、お客様のニーズに合った企画提案活動に傾注してまいりました。

さらに、過年度に作成された文書、図面、マイクロフィルム等のアナログ情報を電子化する業務や電子ファイリング業務が特に増加しており、短納期、高品質等のお客様のニーズに対応できる社内体制の整備とサービスの高度化に取り組んでまいりました。

しかしながら、景気低迷による発注量の抑制、同業他社との価格競争等の影響により非常に厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の複写製本事業の売上高は、1億3千7百万円（前年同四半期比8.7%減）、損益面におきましては、営業損失は2千2百万円（前年同四半期は3千4百万円の営業損失）となりました。

### 【不動産事業】

不動産事業におきましては、所有の住宅用宅地販売のため、提携販売により販路の拡大を行うとともに、引き続き積極的な営業を行ってまいりました。

また、新たに地元不動産業者とのパートナーシップを強化した販売システムを構築したことが売上の増大に寄与し、その結果、当第2四半期連結累計期

間の不動産事業の売上高は、5千1百万円（前年同四半期比42.8%増）、損益面におきましては、営業利益は1千6百万円（前年同四半期は1百万円の営業損失）となりました。

### 【スポーツ施設運営事業】

スポーツ施設運営事業におきましては、高齢化社会の到来や健康志向の高まるなか、入会者獲得のために効果的な入会特典を設けるとともに、既存会員様に対するサービスの拡充に努め会員様の定着を進めております。また、会員様の基礎体力レベル、目的に応じた多彩なプログラムの整備を行うとともに、キャンペーン等の企画を実施しお客様満足度の向上を図ってまいりました。

しかしながら、消費者の節約志向の高まりや同業他社との価格競争による会費等の低価格化の影響により、引き続き非常に厳しい状況が続いております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間のスポーツ施設運営事業の売上高は、2億4千1百万円（前年同四半期比2.3%減）、損益面におきましては、営業利益は0百万円（前年同四半期は1千5百万円の営業損失）となりました。

株主の皆様におかれましては、従来にもまして一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年3月

代表取締役社長

山地 弘

## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別 当第2四半期 連結会計期間末 (平成22年1月31日)
<b>資産の部</b>	
<b>流動資産</b>	
現金及び預金	986
受取手形及び完成業務未収入金	600
有価証券	2,105
商品	6
未成業務支出金	3,070
販売用不動産	172
原材料及び貯蔵品	21
その他	692
貸倒引当金	△5
<b>流動資産合計</b>	<b>7,650</b>
<b>固定資産</b>	
<b>有形固定資産</b>	
建物及び構築物（純額）	1,609
土地	1,584
その他（純額）	197
<b>有形固定資産合計</b>	<b>3,392</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>113</b>
<b>投資その他の資産</b>	
投資有価証券	845
その他	307
貸倒引当金	△80
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,071</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>4,577</b>
<b>資産合計</b>	<b>12,227</b>

(単位：百万円)

科 目	期 別 当第2四半期 連結会計期間末 (平成22年1月31日)
<b>負債の部</b>	
<b>流動負債</b>	
業務未払金	677
短期借入金	30
未払法人税等	36
未成業務受入金	1,190
受注損失引当金	12
その他	390
<b>流動負債合計</b>	<b>2,337</b>
<b>固定負債</b>	
その他	166
<b>固定負債合計</b>	<b>166</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,503</b>
<b>純資産の部</b>	
<b>株主資本</b>	
資本金	3,282
資本剰余金	4,139
利益剰余金	2,663
自己株式	△394
<b>株主資本合計</b>	<b>9,691</b>
<b>評価・換算差額等</b>	
その他有価証券評価差額金	32
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>32</b>
<b>純資産合計</b>	<b>9,724</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>12,227</b>

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)
	売上高	
売上原価		2,203
売上総利益		568
販売費及び一般管理費		937
営業損失(△)		△368
営業外収益		32
営業外費用		1
経常損失(△)		△337
特別利益		6
特別損失		5
税金等調整前四半期純損失(△)		△335
法人税、住民税及び事業税		10
四半期純損失(△)		△345

## 四半期連結株主資本等変動計算書

当第2四半期連結累計期間

(自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日) (単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式
平成21年7月31日残高	3,282	4,139	3,058	△394
四半期連結累計期間中の変動額				
剰余金の配当	—	—	△48	—
四半期純損失	—	—	△345	—
自己株式の取得	—	—	—	△0
自己株式の処分	—	—	△0	0
株主資本以外の項目 の四半期連結累計期 間中の変動額(純額)	—	—	—	—
四半期連結累計期間中の変動額合計	—	—	△394	△0
平成22年1月31日残高	3,282	4,139	2,663	△394

	株主資本	評価・換算差額等		純資産 合計
	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成21年7月31日残高	10,085	75	75	10,160
四半期連結累計期間中の変動額				
剰余金の配当	△48	—	—	△48
四半期純損失	△345	—	—	△345
自己株式の取得	△0	—	—	△0
自己株式の処分	0	—	—	0
株主資本以外の項目 の四半期連結累計期 間中の変動額(純額)	—	△42	△42	△42
四半期連結累計期間中の変動額合計	△394	△42	△42	△436
平成22年1月31日残高	9,691	32	32	9,724

# 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△335
減価償却費	142
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△7
投資有価証券評価損益 (△は益)	4
有形固定資産除売却損益 (△は益)	0
受取利息及び受取配当金	△11
支払利息	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△233
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,235
仕入債務の増減額 (△は減少)	438
未成業務受入金の増減額 (△は減少)	△266
その他	△25
小計	△1,538
利息及び配当金の受取額	11
利息の支払額	△0
法人税等の支払額	△53
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,581
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△199
有価証券の償還による収入	700
定期預金の増減額 (△は増加)	△5
有形固定資産の取得による支出	△5
貸付けによる支出	△0
貸付金の回収による収入	3
その他	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	502
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△60
配当金の支払額	△50
自己株式の取得による支出	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1
その他	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△112
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,190
現金及び現金同等物の期首残高	4,562
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,371

## 会社の概要 (平成22年1月31日現在)

商 号	株式会社ウエスコ
設 立	昭和45年9月21日
資 本 金	3,282,648,489円
主要な事業内容	設計・調査業務 測量業務 地質調査業務
従 業 員 数	460名

## 役員 (平成22年1月31日現在)

代表取締役社長	山 地 弘
代表取締役副社長	玉 置 一 也
取締役常務執行役員	安 居 邦 夫
取締役常務執行役員	大 久 保 尊 善
取締役執行役員	角 南 輝 行
取締役執行役員	奥 山 一 典
常 勤 監 査 役	大 橋 一 夫
監 査 役	福 原 一 義
監 査 役	松 本 清

(注) 監査役福原一義、松本 清の両氏は、社外監査役であります。